

委員会活動

総務消防委員会

▼坂出市庁舎建設基金 条例制定案を了承

坂出市庁舎建設基金条例案の審査過程において、当局より、庁舎建設に関しては、建設時期や規模等の事業内容が具体化しておらず、事業費が試算できていない現状において、この基金は、将来、庁舎建設により見込まれる財政負担の軽減に資することを目的としたものであるとの説明があった。さらに、財政見通しに関しては、事業内容がある程度具体化した段階で、その事業内容を公債費負担適正化計画に反映させたいとの考えが示された。

これに対し委員より、可能な限り早期に財源見直しを示すよう求め、また他の委員からは、長引く景気の低迷により、市税収入が落ち込んでいり、財源見直しを考慮しながら事業計画を策定するよう要望があり、審査の結果、異議なく原案を了承した。

教育民生委員会

▼坂出小学校の通学路 の安全確保を

委員より、本年4月に開校する坂出小学校の周辺は、交通量が多く、事故等も懸念されることから、通学路の安全対策に関し、当局の考えをたじた。

当局からは、保護者等から要望がある信号機の設置や横断歩道の新設など、すべてを実現するのは困難な見通しにあるが、先般実施した通学路体験で、信号機のある箇所での道路横断を指導したほか、PTAや地域の見守り活動などの協力を得ながら、安全対策に努めていきたいとの答弁があった。

これに対し委員より、当局の考えに一定の理解を示しつつも、坂出小学校の通学路の安全対策については、開校時だけでなく、今後も継続的に取り組むよう、強く要望があった。

環境経済委員会

▼多くの市民が楽しめる 大橋まつりに

委員より、全国各地で工夫を凝らした地域独自の特色ある祭りづくりが進展を見せる中、本市のさかいで大橋まつり、特に総おどりに関しては、抜本的に見直す時期に来ているのではないかと指摘し、当局の見解をたじた。

当局からも、検討すべき時期に来ているとの認識が示されるとともに、昨年の大橋まつり開催後に実施したアンケート調査において、さまざまな意見が寄せられており、今後、調査結果を十分参考にし、順次、改善していきたいとの答弁があった。

これに対し委員より、従来の大橋まつりにとらわれることなく、鋭意研究、検討し、多くの市民が楽しみを持つて参加し、喜んでもらえる祭りづくりを進めるよう要望があった。

都市建設委員会

▼室町谷内線道路改良 事業に賛否の意見

平成22年度坂出市一般会計予算案の審査過程において、委員より、室町谷内線道路改良事業の第2期及び第3期工事に係る地元関係者との協議については、早期に協議を開始し、丁寧な説明に努めるよう要望があった。

また他の委員からは、車両の混雑解消を事業着手に至った根拠の1つに挙げているが、この路線に混雑は見受けられず、この事業が周辺地域の活性化に寄与するものとは到底考えられないとの見解を示した上で、この事業に多額の予算を充てることには大いに疑問があり、早急に整備を要する路線であるとは認めがたく、即刻中止すべきとの反対意見が出された。そのため、平成22年度坂出市一般会計予算案については、採決の結果、賛成多数で原案を了承した。

市立病院運営・整備等 特別委員会

▼看護師や医療技術者の人 員確保につながる方策を

委員より、市立病院の看護師及び助産師の新年度の採用状況に関し、当局の説明を求めた。

当局からは、今年度は看護師の応募者数が採用予定人数に満たず、また助産師は応募がなかったことから、引き続き秘書課を通じ、新規採用募集に加え、年度途中の随時募集を実施するなど、人員の確保に鋭意努めていくとの姿勢が示された。

これに対し委員より、医師については、医師確保対策の一環として、今年度新たに診療科部長を新設し、待遇の向上を図ったが、全国的に看護師不足が深刻化する中、看護師や医療技術者についても、役職の新設など、人員の確保につながる方策を検討するよう要望があった。